

あたま 市議会だより

第45号
令和3年
2月10日

- P2～7 令和2年11月定例会
質疑および一般質問（要旨）
- P8 議会のはてな？
- P9 可決された意見書
令和2年11月定例会 議決結果
- P10 委員長報告
- P11～12 議会からの報告・お知らせ
次回2月定例会の主な日程



令和2年11月定例会について

11月定例会は、11月25日から12月17日まで23日間の会期で開催し、議案9件、報告2件、同意2件、諮問1件、発議案1件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：本会議の様子

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1

TEL 0557-86-6644

FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.city.atami.lg.jp/shigikai/index.html>



よねやまひでお
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 議案第55号工事請負契約に
関する紛争の仲裁 ■ 本市にお
ける情報通信技術 (ICT)
活用の取組

市内にある文化施設の利用状況と管理・運営について
国立国会図書館との連携について

〔質問〕 指定管理によ

る文化施設の管理・運
営を一元化し、維持管
理経費の縮減を考える
必要があると思うと同
時に、市民参加による
施設運営を行い、市民
自らまちづくりの一翼
を担っている側面も大
切にしなければならな
いと考えるが、本市の
認識を伺いたい。

〔答弁〕 非効率な事務

等について、施設を一
体的に指定管理者制度
の施設とすることが非
効率性を解消する方法
の一つとして考える。

現状において、同一業

務、同様な業務の洗い
出しを進め、業務ごと
包括的な民間委託の可
能性について検討を進
めている。また、文化
施設における市民参画
は運営面、来館者満足
度などの面において大
切な要素であると認識
している。

〔質問〕 膨大な量のデ

ータから、特定情報の
検索等が容易にできる
※メタデータを持つ国
立国会図書館の図書館
向けデジタル化資料送
信サービスに本市は参
加していないので、そ
の参加を求めたい。

〔答弁〕 近隣の市にお

いて利用者がほとんど
みられないことから、
参加手続きに至ってい
ない状況にあったが、
利用者の利便性ととも
に、館内の除籍作業や
図書館職員が※レファ
レンスで使用している
ことなど、有効に活用
している他市の事例を
踏まえ、当該サービス
の参加手続きを進めた
い。

移住促進について
遊休地利活用の今後の展開について



あか こういち
赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
副委員長
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ DMO・宿泊税の進捗につ
いて ■ 家庭教育支援条例に
基づく家庭教育支援について

〔質問〕 テレビやマスコミ

でも「脱東京」がテーマで
本市も盛んに取り上げられ
ている状況。これをチャン
スと捉え、より一層、移住
促進に向けた取組を更に強
化する必要があると思われ
るがいかがか。

〔答弁〕 地方移住の大きな

流れが出ている今、二地域
居住・定住の適地としての
プロモーション活動の強化、
相談体制の強化、受入環境
の整備に取り組みが必要が
ある。

〔質問〕 専門の移住相談室

を設置するべきと思われる
がいかがか。

〔答弁〕 部署を横断して全

市的に取り組む必要がある。
専門部署の設置は、人的リ
ソースを勘案しながら検討
したい。

〔質問〕 笹尻の駐車場、熱

海港観光施設用地、小嵐中
学校跡地、網代中学校跡地

の遊休地を民間による利活
用で募集をしていたが成立
に至らなかった理由は。

〔答弁〕 細かな条件を定め

ずに公募を実施し、その後
の各種調整が難航している
ためである。立地によりイ
ンフラが整っていないこと
や、都市計画上の制限も要
因であると考えている。

〔質問〕 今後募集を開始し

た時には、スピード感をも
ち、進めることは可能か。
また、そうするためには、
今何をすべきか。

〔答弁〕 これまでの提案が

結実しなかった要因でもあ
る都市計画上の制約やイン
フラの状況も含めた、当該
地を利活用するうえでの条
件や課題、問題点を改めて
整理する必要があると考え
ている。そのうえで、地
域・関係者・提案者として
かりと連携していくことが
重要であると考えている。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■別荘等所有税条例の一部を
改正する条例について■教育
振興の基本計画における幼児教
育の充実について

**WithコロナやGOTOキャンペーン終了後を見据えた
観光振興と超高齢化社会の救急業務のあり方について**

質問 本市にはGOTOトラベルを利用して、多くのお客様が訪れる。本市のコロナの感染者の現状とその状況をどの様に考えているか。

回答 再び感染者が増加傾向にあるが、現時点で県の中では感染は最小限に抑えられている。来訪者の増加や年末年始の飲食の機会が増加していく中で危機感を持ち、オール熱海で感染防止対策を徹底して感染増加を抑え込みながら、経済をしっかりと回す。時々刻々と変化する状況

質問 見極めて適時適切に対応策を行う。
質問 ※ワーケーションなどテレワーク推進は、宿泊客数の平準化にもつながるが、その施策は。
回答 企業や従業員のニーズ調査、市内宿泊施設や飲食店などのワークスペースの整備、備品類の整備などを支援する事と、※ワーケーションの適度であることを積極的にプロモーションする。
質問 心肺蘇生を望まない※DNARの救急事案はどのくらいあるのか。

回答 平成31年から家族等から心肺蘇生を望まない旨の申し出を受けた件数は7件。

質問 現在の対応は

回答 心肺蘇生を望まない場合でも、救命処置を中止することはできない。蘇生処置を行いながら、医療機関に搬送する。

質問 今後、心肺蘇生を望まない場合の対応は。

回答 適切な応急手当と医療機関に搬送する義務がある。今後は全国で統一した法整備やガイドラインなどが不可欠。

質問 適切な応急手当と医療機関に搬送する義務がある。今後は全国で統一した法整備やガイドラインなどが不可欠。

新型コロナウイルスに対する経済対策について 経済的に子育てが厳しい世帯への支援策について



いなむら ちひろ
稲村 千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■犯罪被害者等支援条例につ
いて■被さくらの名所散策
修景整備について■尿
化槽汚泥について

質問 GOTOキャンペーンの効果が行き届いていない飲食店や芸妓・コンパニオンを支援する商工会議所の事業に、本市が補助金を出すことは理解する。本市は来年度、全市民に無料のクーポン、商品券を配布する考えだが、小規模・零細事業者には効果が届くよう、本社・本店を市内に置かない大型店舗の利用をご遠慮いただくことはできないか。

回答 この事業は業種に限らず広く市内事業者に効果が届くよう考えたものである。ご提案の点、考えていきたい。

要望 税金の効果が個人商店や多くの事業者に行きわたるよう要望する。

質問 新型コロナウイルスによりダメージを被ったのは事業所ばかりではない。

生活が苦しい子育て世帯を支えようと、多くの自治体が独自の支援策を打ち出している。本市は困窮するひとり親世帯や子どもの多い世帯への支援策を考えているか。

回答 ひとり親世帯への支援については、児童扶養手当をはじめ、医療費の助成、就学支援などを行っている。子どもの多い世帯への支援策については、コロナ禍において更なる支援の充実を図るため、負担軽減につながるような支援の検討を進めている。

要望 子どもの多い世帯への支援策を私は何度も訴えてきた。経済的に子育てが厳しい世帯への支援策を本市は今後も検討してほしい。



ごとう ゆういち
後藤 雄一 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目
■2050年二酸化炭素排出実質
ゼロ宣言について ■第8期介
護保険事業計画の介護保険料
について

観光事業と観光拠点活用について
小学生の登下校時の交通安全について

質問 MOA美術館が、中核文化観光拠点施設として国から認定された。今後は、MOA美術館の観光拠点計画による観光振興と、地域の活性化による経済効果が創出される事が期待されている。この事を機会に本市として観光事業、観光地域の回遊性等をどのように捉え、展開していくのか伺う。

質問 MOA美術館の拠点計画認定は、美術館の文化的な資源を有効に活用することで、

回答 「交通安全リーダーと語る会」等で

地域全体にプラスの効果をもたらすことを期待している。この計画では、文化拠点と市内観光資源との移動の利便増進事業など回遊性向上の取組が盛り込まれている。今後は、この拠点計画を具現化するために、MOA美術館や参画する観光関連団体と協力していく。

回答 「交通安全リーダーと語る会」では、小学校ごと、交通安全リーダーの小学6年生を中心に関係者が集まり、児童の視点での通学路の危険箇所等の情報交換をしている。ここで上がった危険箇所などは、現地を確認し、危険と判断される場合、関係機関と協力し対策を講じている。

市営住宅の空き家対策について
高齢者の外出支援について



こさか さちえ
小坂 幸枝 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■コロナ感染症対策 - 検査・追跡・保護を素早く広範囲に
■低所得世帯への介護保険料の減免措置

質問 本市の人口急増期に建てられた市営住宅は築年数50年以上のもの約60%を占め、建物の耐震性や老朽化が指摘されている。また、中山間地に立地しており、交通の便も悪く、空き家率40%以上の棟が全体の4割近くを占めている。この現状をどう考えるか。人口減少社会を見据えての市営住宅の今後の方針は。市街地に良質で低廉な住宅を整備していく考えは。

回答 耐震性や老朽化により入居を停止している住宅では、入居者に移転をお願いし集約化に取り組んでいる。将来の人口推計、入居希望の状況などを考慮し、必要な戸数を確保したうえで、整理・縮減する。コンパクトシティを目指す本市では、中心市街地に居住誘導することは重要。民間住宅の活用もその有効な整備手段と考えている。

要望 コンパクトシティを目指し、市街地活性化を図るといふ観点と、市の財政に限りがあり、市営住宅の維持が困難な情勢では、良質な住宅を安い家賃で提供する方法として、サブリース方式を検討するよう要望する。

質問 交通の便が悪い市周辺部に住む高齢者は、タクシースターが唯一の交通手段になっている。タクシースター利用助成制度は検討できないか。

回答 税金の増加が見込めない現時点では、タクシースター利用助成を事業化することとは困難。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



すぎやまとしかつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 感染症予防経費について
- いじめ問題について
- 消防職員の火災出動における消火活動について

熱海駅前県道について

質問 東部地域の会合で約束された駅周辺の五か所の信号の連動性についてはどのような形になったのか。

答弁 田原本町交差点から足川交差点にある複数の信号の連動性は、田原本町交差点と熱海駅前交差点及び熱海駅前派出所前にある交差点の二か所の信号機については交通の流れが円滑になるよう連動化を図った。

質問 第一ビル前の信号は歩車分離方式から通常の信号に変更になった。田原本町側か

ら第一ビルに渡る横断歩道は視認性が悪く、左折してすぐのところ横断歩道があるため、高齢者にとっては横断しづらく危険になったといった声もある。本市としてはどのように取り組むべきか。

答弁 渋滞対策の一環として10月に歩車分離信号から通常の信号に戻した。そのため、熱海駅前広場に車両が左折進入する際に、横断歩行者と交錯することになり、特に高齢者の横断を困難にしているものと思われる。道

路管理者である静岡県と調整のうえ、交差点部分の運転者から死角となる植込みの剪定などを行い、視認性の向上を図り、安全対策に取り組む。

要望 道路事情に疎い県外ドライバーなどによる横断歩道上での事故の懸念もある。観光地に来て嫌な思いは持つてほしくない。スピードを抑える案内など県警と協議のうえ改善を考えてほしい。

コロナ禍における学校生活について 女性職員の幹部登用について

質問 義務教育の段階でのリモート教育には限界があるのでは。小学校低学年、更には幼児教育段階におけるリモート教育は他者の存在認識とその尊重、自己の人間形成に大きく寄与するものとは考えられない。教育長は新しい生活様式での教育の在り方についての考えをお持ちか。

答弁 一人一台タブレット端末の導入は、個別学習や協働学習を向上させるためのツールであり、小中学校においてリモート教育を推奨する考えは持っていない。

質問 女性職員の幹部登用について、今後はどのように進めていくつもりかその考えを伺う。

答弁 重要な取組であり、

改善しなければならぬ問題点でもあると認識している。目標を明確に定め、「幹部職員として力を発揮したい」という職員の育成や意識の改革が不可欠。多様性のある社会の構築や男女共同参画の推進といった基本理念の啓発、職員それぞれのライフデザイン等の再構築に資する具体的な学習や気づきの機会も取り入れたい。そのうえで、面談等による幹部登用に対する意向や考え方の聞き取りの充実をはかり、部下や同僚からの評価も含めた多面的な評価制度の導入などにも取り組むたい。



せんみょうじ
泉明寺みずほ 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- ※ LGBTQに関する取組について
- ※ デジタルトランスフォーメーションによる行政事務の改善について



やま だ はる お
山田治雄 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

- コロナ禍で学校現場で指導困難な事があったのでは
- 市職員の働き方改革で市民サービスは向上したか

新型コロナウイルス対策の基本は国の責任で対応すべきだ
第四次総合計画はどのような成果があったか総括されたか

質問 新型コロナウイルス対策について、本市でも各種の施策を国・県の交付金・補助金と市民のお金で行った。国はこのコロナ禍は国の危機と言い、国の存立に関わる事を言う以上、すべてにわたって国の責任において対応すべきではないか。

答弁 議員ご指摘のとおり、コロナ禍は国の危機であり、基本的には国の責任で対応すべきと考えるが、地域におけるコロナの実情は自治体ごとに大きく異なる。そのため、柱となる基本的な対策は国の責任で行うと同時に、きめ細やかな対策は基礎自治体のレベルで行い、国から自治体へ、財政支援をしてもらう方が望ましいと考える。

質問 本市は、今後10年先までのまちづくり、市民生活等についての計画、第五次総合計画案を示した。10年前からの第四次総合計画はどうであったのか。例えば、交通困難地の問題は未解消のまま。

答弁 第四次総合計画は、計画期間を一年残した時点で調査を行い、目標達成状況を把握した。その後、積み残した課題を整理し、各施策の評価を行ったうえで対応すべき課題等を把握して素案作成に臨んでいる。

産業連関に基づくコロナ禍における経済対策全般について/桜の名所散策路・四季の道について



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

- 別荘等所有税条例の一部を担改訂する条例については負う努力を求

質問 産業連関表による経済波及効果の高い業種は観光、建設、医療介護事業であり、それぞれ年間約三百億円程度である。外部からの消費活動や宿泊業などにおける雇用維持を考えるとコロナ禍における経済対策は感染症対策と併せて行う必要がある、これらの業種に対する支援も必要。市長は来年度予算で対策を講じる考えがあるか。

答弁 緊急性、必要性の低い事業については、休止・延期の判断が必要だが、市内事業者への発注額の大幅な削減にならないよう予算編成を行う。

要望 経済対策が感染症収束後の経済活動の基盤を支える投資となるよう当局において尽力されるよう要望する。

質問 管理について清掃や草刈りを実施していると

答弁 最適な状態となるよう実施しているが、指摘も受けている。

質問 行き届いていないから指摘を受けるのではないか。桜の時期や熱海高校の卒業式に合わせ清掃や草刈りを行っていることには感謝するが日頃は住民なども利用している。維持管理の予算を上げるべきではないか。

答弁 公園管理予算全体の中で対応していく。

質問 過去の私の質問で市長は、この道を地元の観光活性化に活用すべきと答弁したが、どのように進めるのか。

答弁 散策路単体での整備に限らず、景観、周辺エリアとの連携等意識した整備を進める。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



たかはし ゆきお
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■ 齊藤市長が通達した令和3年度予算編成方針 ■ 2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」による地域活性化

副市長の役割・業務について

質問 金井副市長は、要と考える。

昨年7月の就任から熱海国際映画祭、台風による断水、新型コロナウイルスウィルス感染症への対応に追われ、本来の業務ができなかつたと思う。コロナ禍において、観光業とともに柱となる新たな産業の必要性はあると思う。これは出身の経済産業省の得意分野と思うが、どのような産業を創出していくのか。

答弁 新産業創出に關しては、得意分野である観光業の関連産業を育てていくことが重

質問 攻めに転じる新産業創出について、詳しく具体的に考えを聞きたい。

答弁 現在※SDGsなどで注目が集まっている環境分野は、観光地としてのブランディングを高めることやエコツーリズムとしての可能性がある。また、

サービス業としても加工業としても存在感を示しうる食品分野。三次産業として体験型の可能性を秘める農林水産分野。銀座通りを中心としたリノベシヨ

ンまちづくりの動きなどがあり、本業の観光業を扇の要にしなが

ら、観光関連産業を扇の重要な羽の部分として産業化していき、この羽の部分強化されれば、観光業がさらに伸びていく好循環が生まれる。このために、親元の経済産業省や県、市内外の事業者など様々なプレイヤーと議論をし、構想の土台を作りたいと考えている。

の部分が強化されれば、観光業がさらに伸びていく好循環が生まれる。このために、親元の経済産業省や県、市内外の事業者など様々なプレイヤーと議論をし、構想の土台を作りたいと考えている。

消防本部の一向に改善されないパワハラ問題について/東海岸町の県道と国道の防災上の問題と景観に関する問題について

質問 消防署内における若手職員に対するパワハラ問題に対する全署員への改善策。また、新たな離職者は出たか。消防本部の幹部の任命権者は誰か。イジメ人事はあるか。

答弁 パワハラ問題の改善策としてどのような取組に効果があるのか、人事当局と検討している。また、離職者については、11月末付けで1名、12月末付けで1名の退職予定。消防本部職員の任命権者は、消防長。イジメ人事の事案については承知していない。

質問 東海岸町、国道135号沿いの国道と県道を挟む崖地が長年放置されたままだが、大規模地震が発生した場合の対応は。この状態は、何年続いている

のか。本市の玄関口の景観破壊状態を、今後も看過していくのか。また、当該地の道路管理者は誰か。

答弁 議員ご指摘のとおり、本市の玄関口ともいえる当該地が、現在のような状況であることは、防災面のみならず観光面からも大きな問題と捉えている。建物解体後に土地の所有権は別の方に移っているが、本市としては、有効な土地利用を進めていただけるよう所有者に働きかけていきたいと考えている。また、道路管理者は、国道・県道ともに静岡県になる。



むらやま けんぞう
村山憲三 議員

熱海市政調査会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 旧八幡山市営住宅跡地建設計画の進捗状況について



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P2 メタデータ

データに関する情報を記述したデータのこと。図書で言うところの目次等に書かれたデータを指す。識別データのようなもの。

P2 レファレンス

必要な資料や情報。参考にするものを指す。図書館利用者に対し提供を行うことをレファレンスサービスという。



P3 ワーケーション

「ワーク」と「バケーション」から造られた造語。休暇をとりながら働くこと。



P3 DNAR

「Do Not Attempt Resuscitation」の略。患者やその家族の希望を受けて心肺蘇生措置を行わないこと。

P5 LGBTQ

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエスチョニングの英語の頭文字をとった性的少数者の総称。



P5 デジタルトランスフォーメーション

人工知能や情報技術によって人々の生活の質をより良いものへと高めていくこと。

P7 SDGs

「持続可能な開発目標」のこと。2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標をいう。

可決された意見書 (要約)

意見書とは…市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会意思として国会や関係行政機関に提出する文書のことです。

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書(発議案第4号)

近年、世界は異常な気候変動の影響を受け、我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩壊、地震、高潮、暴風・波浪及び豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされている。国民の生命・財産を守る防災・減災・国土強靱化は、一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっている。熱海市においても、今後も想定される大規模災害に対し事前の防災及び減災の取組を引き続き推し進め、市内の脆弱な社会インフラを整備し、機能を維持する必要性は未だ高い状況である。国においては、防災・減災・国土強靱化対策をより一層推進するために、下記の措置を講じられるよう強く求める。

- 1 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」のさらなる延長と拡大を行うこと。
- 2 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図ること。
- 3 今後想定される大規模な災害に備え、広域幹線道路の整備を強力に推進し、ルートの多様化を踏まえた災害に強い緊急輸送ネットワークの構築を図ること。
- 4 社会インフラの老朽化対策が確実に進められるよう、新たな財源を創出するとともに、長期安定的に必要なかつ十分な予算を確保すること。

提出先：衆議院議長/参議院議長/内閣総理大臣/財務大臣/総務大臣/内閣官房長官/国土交通大臣/国土強靱化担当大臣/内閣府特命担当大臣（防災）/農林水産大臣

結果

11月定例会 議決結果(本会議)

〈市長提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第49号 令和2年度熱海市一般会計補正予算(第8号)	可決(全員)	議案第56号 指定管理者の指定について(熱海市初島高齢者健康増進施設)	可決(全員)
議案第50号 令和2年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	議案第57号 湯河原町の公の施設の利用に関する協議について	可決(全員)
議案第51号 熱海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第20号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案第52号 熱海市別荘等所有税条例の一部を改正する条例	可決(全員)	報告第21号 専決処分の報告について(市設置看板の転倒事故に係る和解について)	報告
議案第53号 熱海市税外収入の督促等に関する条例及び熱海市育英事業条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第12号 監査委員の選任について	同意(全員)
議案第54号 熱海市立学校設置条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第13号 教育委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第55号 工事請負契約に関する紛争の仲裁について	可決(全員)	諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし

〈議員提出の議案等〉

件名	議決結果
発議案第4号 防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決(全員)



●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第49号	可決（全会一致）	「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業について観光庁より国庫補助の採択を受けたことに伴う当該補助対象事業に係る委託料等の増額補正等、必要な措置と認める。
議案第55号	可決（賛成多数）	必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第49号 議案第50号 議案第51号 議案第52号 議案第53号 議案第54号 議案第56号	可決（全会一致）	議案第49号令和2年度熱海市一般会計補正予算（第8号）のうち、衛生費について高齢者等への任意PCR検査助成事業に係る経費についての追加補正や、議案第52号熱海市別荘等所有税条例の一部を改正する条例について、法定外普通税である別荘等所有税の課税期間を延長する必要があることから所要の改正をする等、必要な措置と認める。

●広域行政推進特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第57号	可決（全会一致）	熱海市と湯河原町の公の施設の相互利用について、必要な措置と認める。



議 会 か ら の 報 告 ・ お 知 ら せ

熱海市議会議長が会長を務める全国温泉所在都市議会議長協議会(加盟市：106市)について、正副会長・監事会議をWeb会議で開催し、その後の役員会を書面会議で開催しました。



参加市と画面上で顔を合わせながら意見交換を行いました。

正副議長・監事会議では、協議会会長である竹部議長が議事を進行し、役員会の運営方法等について各市と協議、意見交換を行いました。会議の中では、各市がコロナ禍の観光施策や取組の報告を行いました。熱海市は橋本副議長が報告を行いました。



Web会議は、新型コロナウイルス感染症感染防止策として、接触を避けて行う新しい会議の在り方として導入が広がってきています。熱海市議会としても、ウィズコロナ時代に求められる議会運営の在り方を考えていく必要性を感じています。このようなオンラインの活用も新たな方法の一つなのかもしれません。今後も、議会の役割を果たしていくために、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでまいります。



市民の皆様の安全の確保するため、定例会においては傍聴の自粛をお願いしていますが、御協力いただき感謝申し上げます。引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止、皆様の安全のために傍聴の自粛に御協力をお願いします。

※傍聴に来られる場合は、検温、マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保等、感染拡大防止対策に御協力をお願いします。



ホームページから議会の視聴ができます！

熱海市議会では、市民の皆様を開かれた議会をより一層推進するため、インターネットによる本会議録画映像の配信をおこなっています。

平成29年6月定例会以降の本会議、質疑・一般質問の様子からご覧いただくことができます。今後も本会議の2日目と3日目に行う質疑・一般質問の審議状況を録画し、会議後、概ね1週間後に市議会ホームページ上にアップされますので、ぜひご覧ください！



このボタンをクリック



会議名・議員名で検索できるだけでなく、キーワードからも検索できます！

次回 熱海市議会 令和3年2月 定例会

主な日程

2月24日(水)	10:00～	本会議（議案上程）
3月9日(火)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月10日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月11日(木)	10:00～	広域行政推進特別委員会
	13:00～	公共施設整備等特別委員会
3月12日(金)	10:00～	観光建設公営企業委員会
3月15日(月)	10:00～	総務福祉教育委員会
3月17日(水)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、現在、議会の傍聴は極力ご遠慮いただくようお願いしています。

傍聴を希望される場合は、体調に御留意いただき、マスクの着用、受付での検温及び手指消毒に御協力をお願いします。

※傍聴を希望される場合は、間隔を空けての着席をお願いしています。座席数に限りがあるため、ご案内が難しい場合もございますので、あらかじめご了承ください。



次回の市議会だよりは、5月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会>委員長：越村 修 副委員長：橋本 一実
委員：赤尾 光一・後藤 雄一・小坂 幸枝